

わか さ ぬり ばし
若狭塗箸



しょくたく いろど はな はし

食卓を彩る華やかな箸

わか さ ぬり やく ねんまえ わかさ かいてい ようす

若狭塗がはじまったのは、約400年前、若狭の海底の様子をデザイン

のもとにしたと言われてい

かれい わかさ ぬり ほうせきぬり かがや

華麗な若狭塗は、「宝石塗」とよぶのにふさわしい輝きです。

えど じ だい いちぶ く げ ぶし ゆうふく しょうにん つか

江戸時代には、一部の公家や武士、裕福な商人しか使っていませんでした。

しょくじ はし ぬりばし しょくたく いろどり

食事の箸を塗箸にするだけでも、食卓に彩をくわえられます。